

相模だより

能開大のうごき

故成瀬初代校長の胸像除幕式が 郷里千葉で

「成瀬政男博士顕彰会準備会」(元白浜町長・親族等により組織)により進められていた初代校長の胸像(本校保有=元塑性加工科当麻三郎先生作)の複製が完成し、さる8月9日、本校からも篠崎襄名誉教授等が出席するなか、同町自然休養管理センターで胸像除幕式が行われました。

同会は成瀬初代校長の歯車等の研究による産学会への功績の顕彰を目的とし、その人となりを町民に末永く伝えたいと組織され、本校に胸像の複製を申し出られました。

本校ではその趣旨に賛同、受諾するとともに「成瀬文庫」に保管されている著作、講演資料等の複製などについても支援をしました。

これら胸像等は現在、白浜町庁舎ロビーに展示されています。

ドイツ連邦共和国 企業内教育指導者訪日視察団が 本校を訪問

さる10月15日、ドイツ連邦共和国から企業内教育指導者訪日視察団一行16名が来校しました。同視察団は、日独の技能労働者の交流を目的に組織されたもので、今回で30回目の訪日となるこのことです。例年事業団本部をとおして、本校へも訪



企業内教育指導者訪日団のみなさん

問いただしているものです。

当日、早川校長から歓迎のあいさつを受け、また、長井副校長より本校の概況について説明を受けられました。その後約1時間にわたって、多目的実習・研修棟、各実習場を見学されました。

指導員養成という設立の目的と特色あるカリキュラム編成には他の大学とは違った点で関心を示され、本校が日独交流にささやかながら一役をかうことのできた一日でした。

七瀬理事長および加藤理事が 本校へ



開発課題の現場をご視察になる七瀬理事長

平成11年4月より新能開大等に開設される応用課程を担当する予定の指導員を対象とした「応用課程担当指導員研修」が本校で行われています。

この研修における「開発課題テーマ説明会」がさる10月2日にあり、当団七瀬理事長および加藤理事が本校を訪れ、早川校長とともに開発課題の現場等をご視察になるとともに同説明会に出席され、開発課題についてそれぞれのグループから開発計画の説明を受けられました。

第6回 職業能力開発研究発表講演会開催

本誌で特集されているように平成10年10月29日から30日の2日間、第6回職業能力開発研究発表

講演会が開催されました。今回は、全体で63件の研究発表が行われ、うち研究課程学生や長期課程学生が関わった発表は32件あり、日頃、指導教員の指導のもとに行っている研究成果の発表を25分にわたって行いました。

いつもは聞く側にいて学ぶことの多い学生にとって、聴講者を前に、特に所属する専攻や学科の教員等を前に発表の場をもち、さらにつづく質疑応答で聴講者からの質問にも答えるという機会をもったことは、大変よい経験となったようでした。また、事前準備は大変であっても年々プレゼンテーション上の工夫がみられることは好ましい傾向といえそうです。



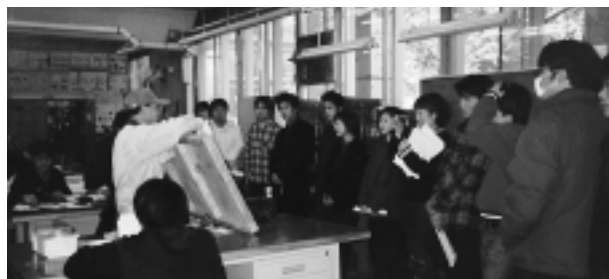
研究発表する研究課程学生

2年次生が 公共職業能力開発施設を見学

さる11月19日から20日にかけて、本校の長期課程2年次生を対象とした特別教育「公共職業能力開発施設見学・討議」が行われ、6班に分かれてそれぞれ公共職業能力開発施設を見学等しました。

本校長期課程では、職業訓練指導員養成のため、学生の指導員志向をより高め、その素養を積むために1年次から4年次までの間、1年次の「企業内教育訓練施設の見学」、2年次の「公共職業能力開発施設の見学・討議」、さらに3年次の「工場実習」、そして4年次の「実務実習」と一貫した校外教育を組んでいます。

今回の校外教育は、長期課程の2年次生が公共職業能力開発施設を訪問して、職業訓練の実際に触れたり、職業としての職業訓練指導員について「指



職業訓練の現場を見学



職業訓練の実際にふれた後のグループ討論

導員の仕事」についての話をうかがう「見学」(第1日目)と、それらをとおして得られた感想や、「私になりたい指導員」についてのパネルディスカッションをもとにしたグループ討論とキャッチフレーズ・ポスター作成等(第2日目)からなっており、職業訓練指導員の果たす役割や職業能力開発に対する認識をより深めさせることを目的として実施されました。

しめくりとして行われたキャッチフレーズ・ポスター作成では、グループ討論のあと学生がとらえた公共職業訓練が一枚のポスターに表現されました。学生は職業能力開発またその担い手である職業訓練指導員への理解を深めることができたようです。

なお、今回、受け入れてくださった各施設には、この場を借りて改めてお礼申し上げます。

特別教育の内容

第1日目「公共職業能力開発施設の見学」

見学施設：関東職業能力開発促進センター、生涯職業能力開発促進センター、立川技術専門学校、川崎高等職業技術校、平塚高等職業技術校、中央障害者職業能力開発校

第2日目「公共職業能力開発施設の討議」

- ・見学報告
- ・「私になりたい指導員」についてのパネルディスカッション
- ・グループ討論とキャッチフレーズ・ポスター作成・発表
- ・まとめ